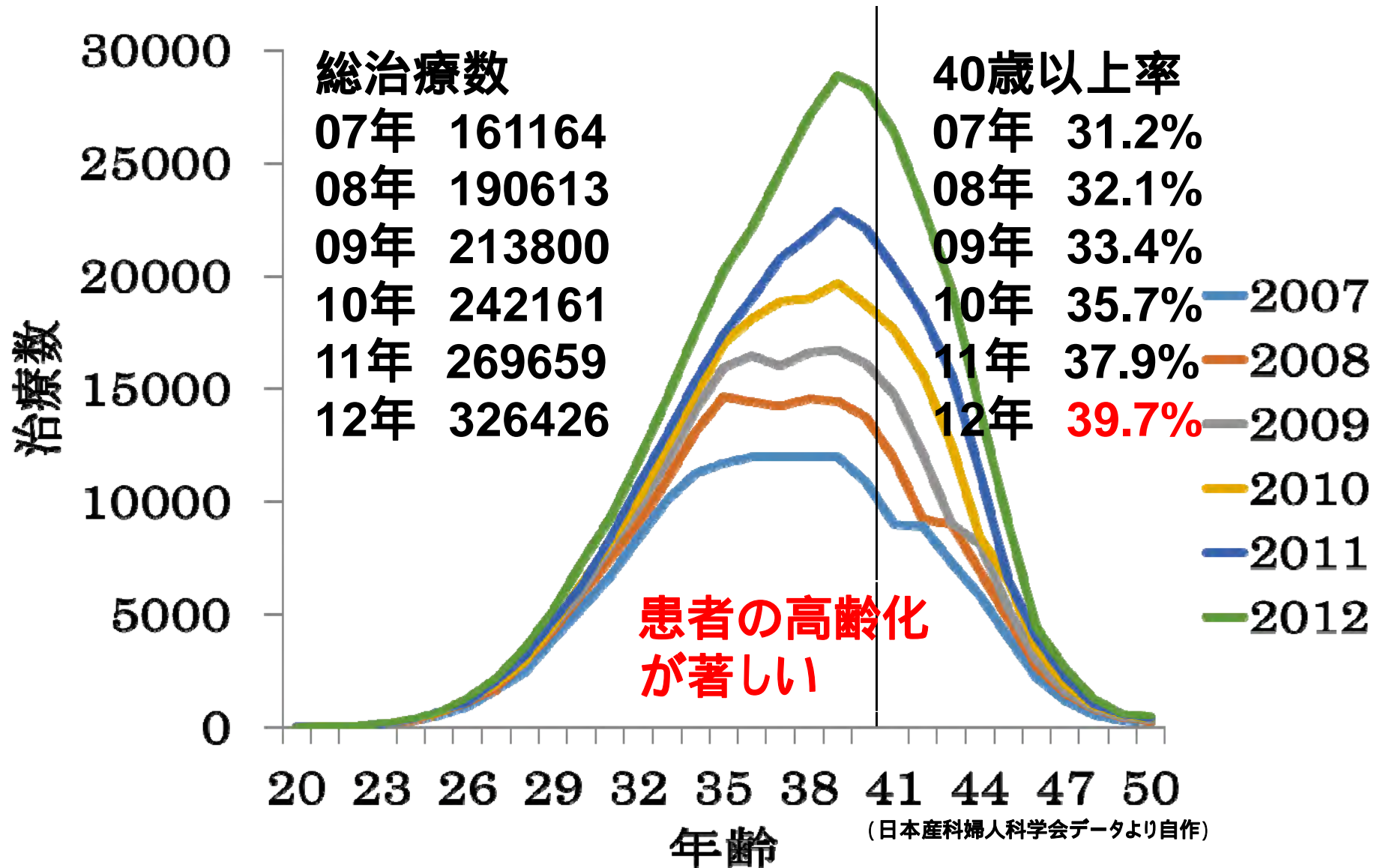
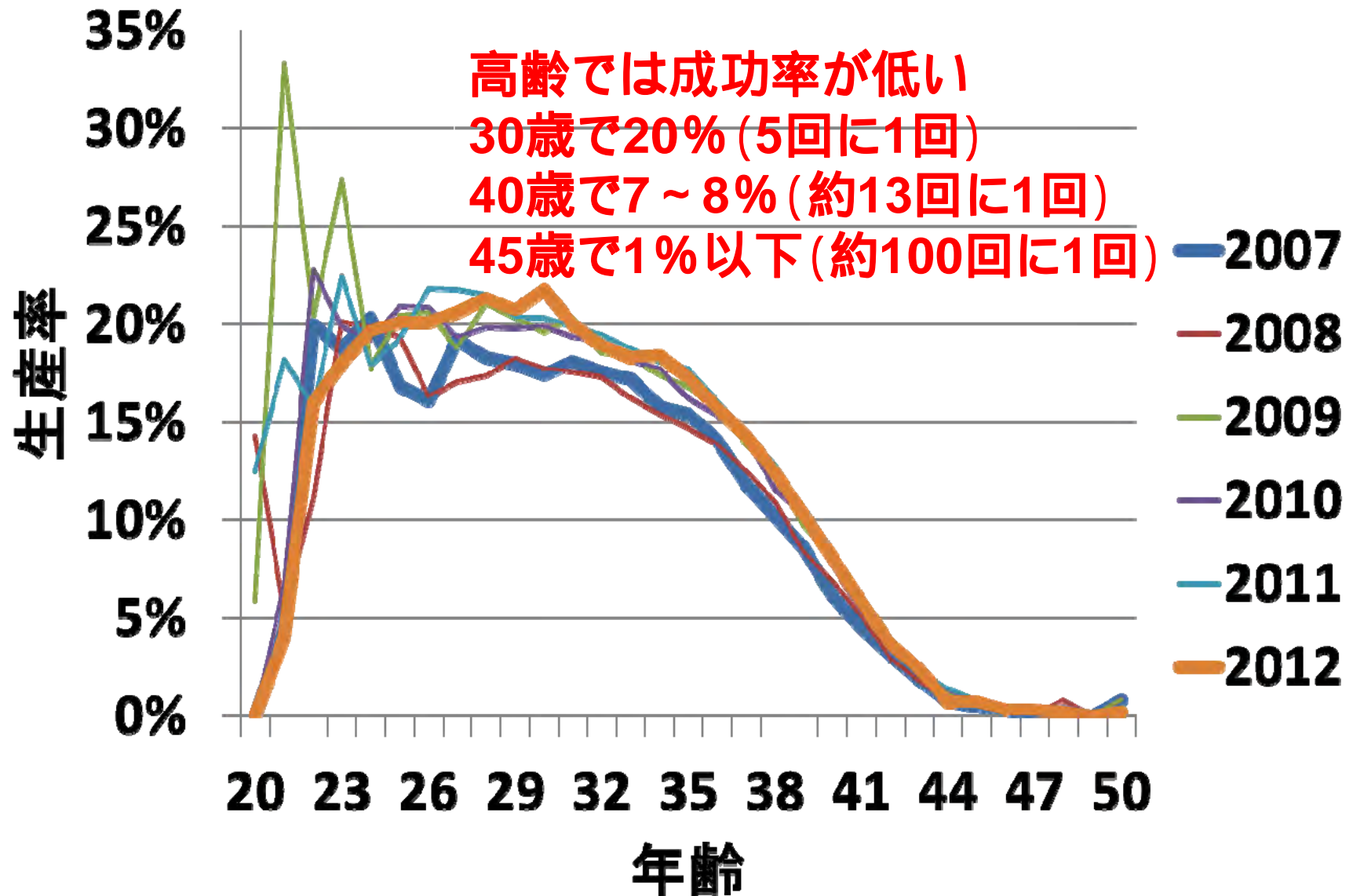


生殖補助医療治療数



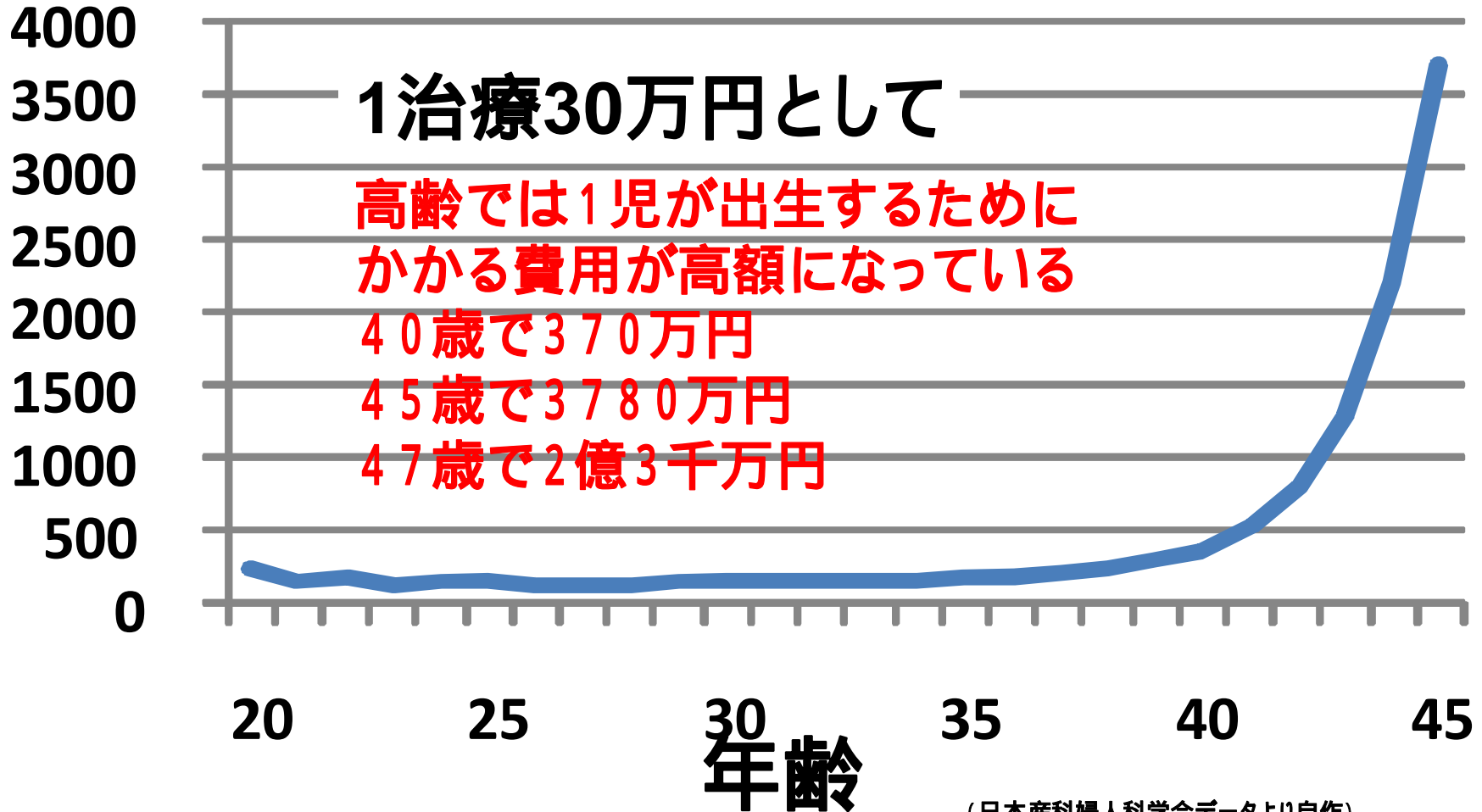
年次別治療開始周期あたりの生産率



(日本産科婦人科学会データより自作)

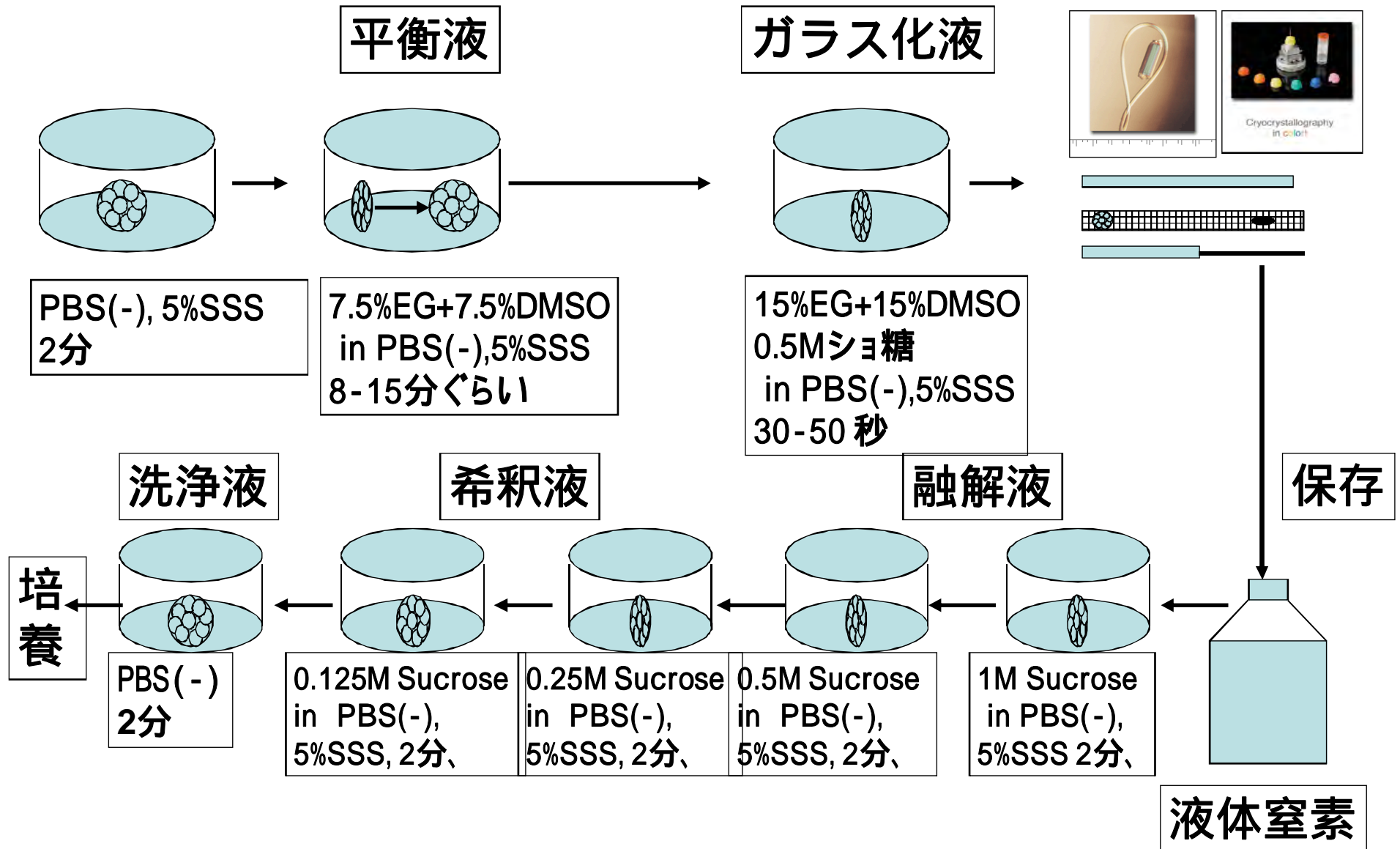
ART1児出生にかかる費用(2011)

(万円)

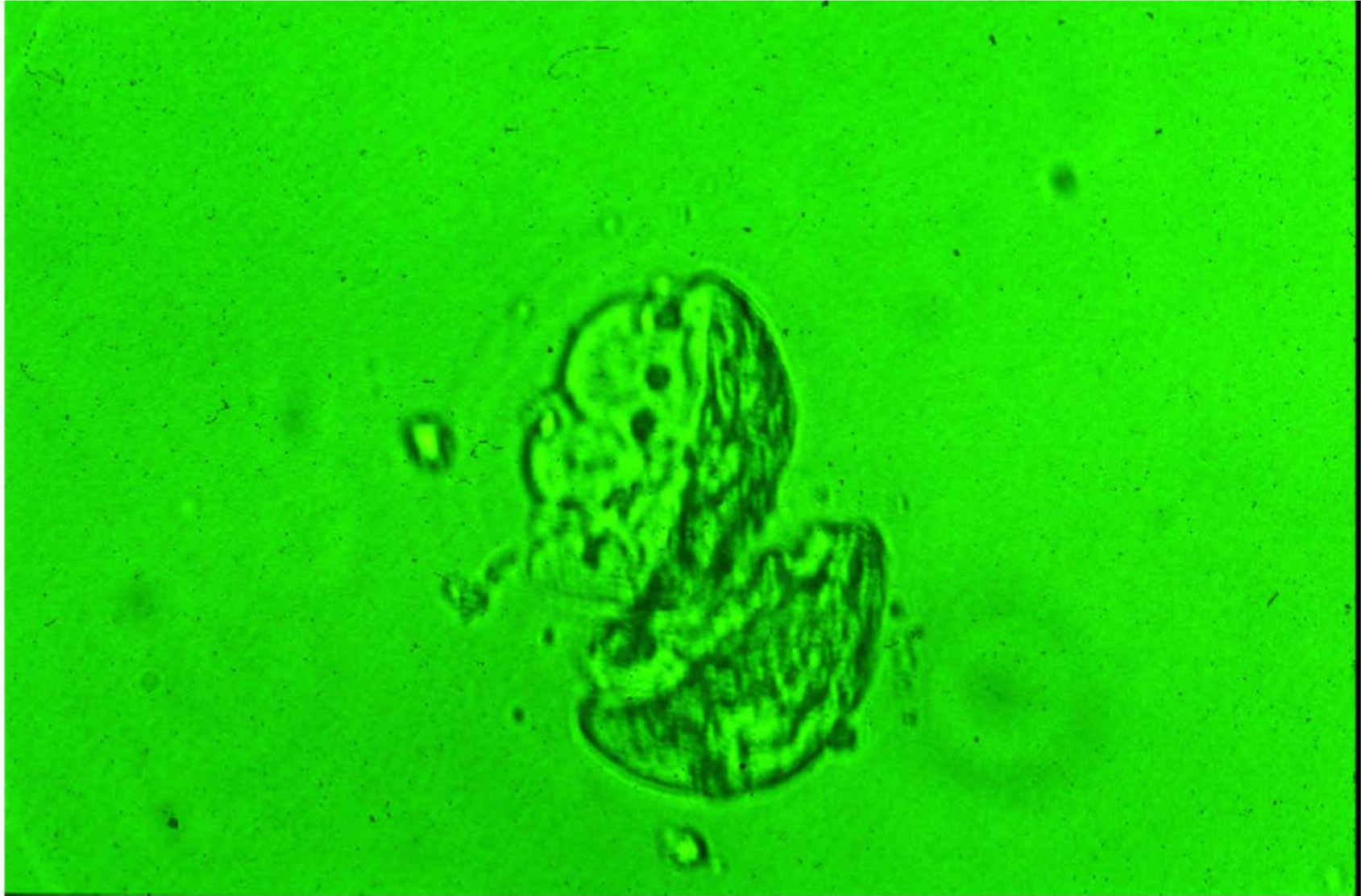


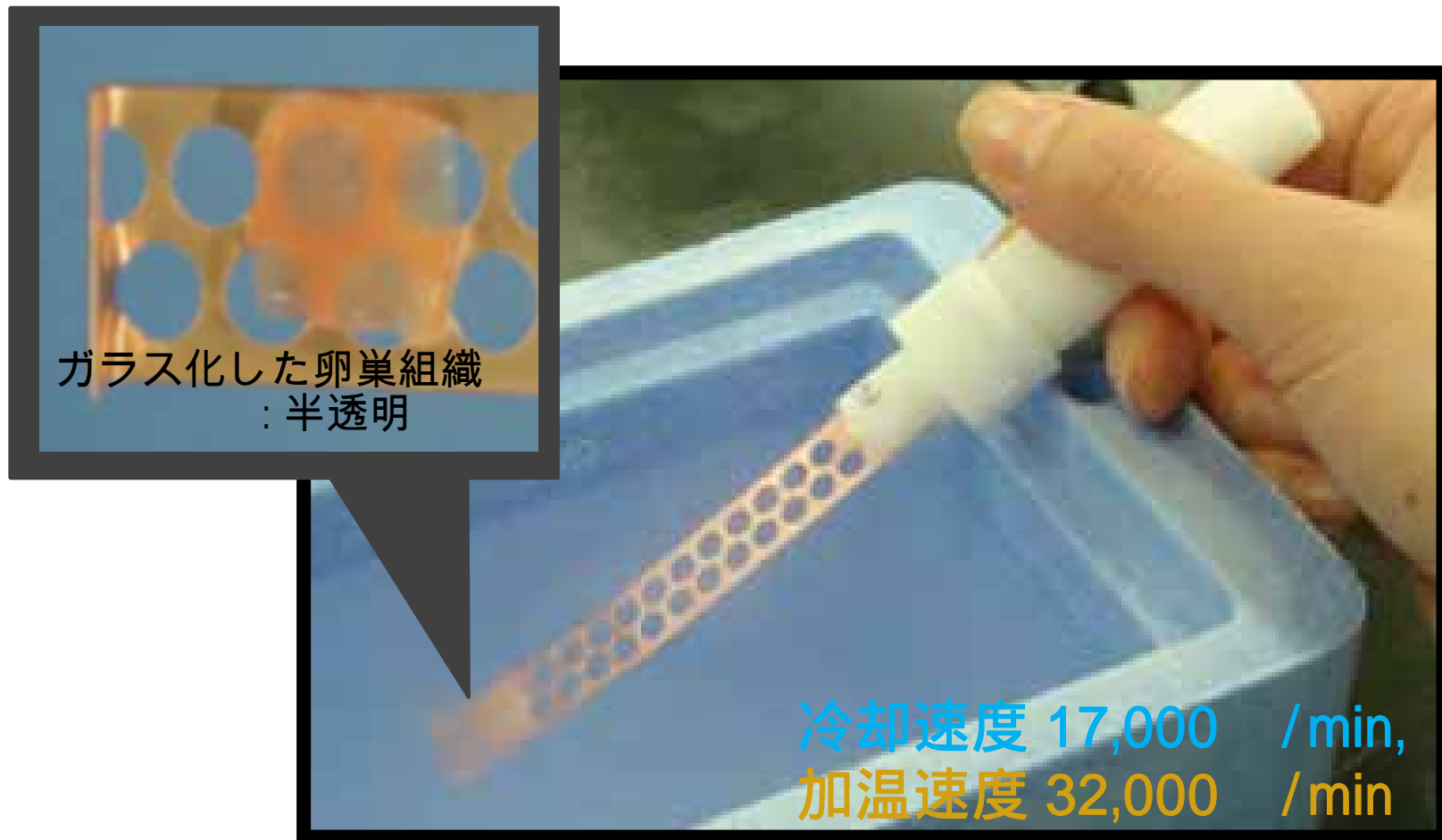
(日本産科婦人科学会データより自作)

Vitrification (EG + DMSO) (室温)



凍結保護剤中の胚





Cryotissue (組織用の凍結保存容器)

卵子・卵巣保存の問題点

1.医学面：母体の生理的老化・病気

2.経済面：初期採卵・凍結 100万円
年間管理料 卵一個 1万円

妊娠に必要な個数：20歳代で凍結：約20個

40歳で凍結：約100個

45歳で凍結：約500～1000個

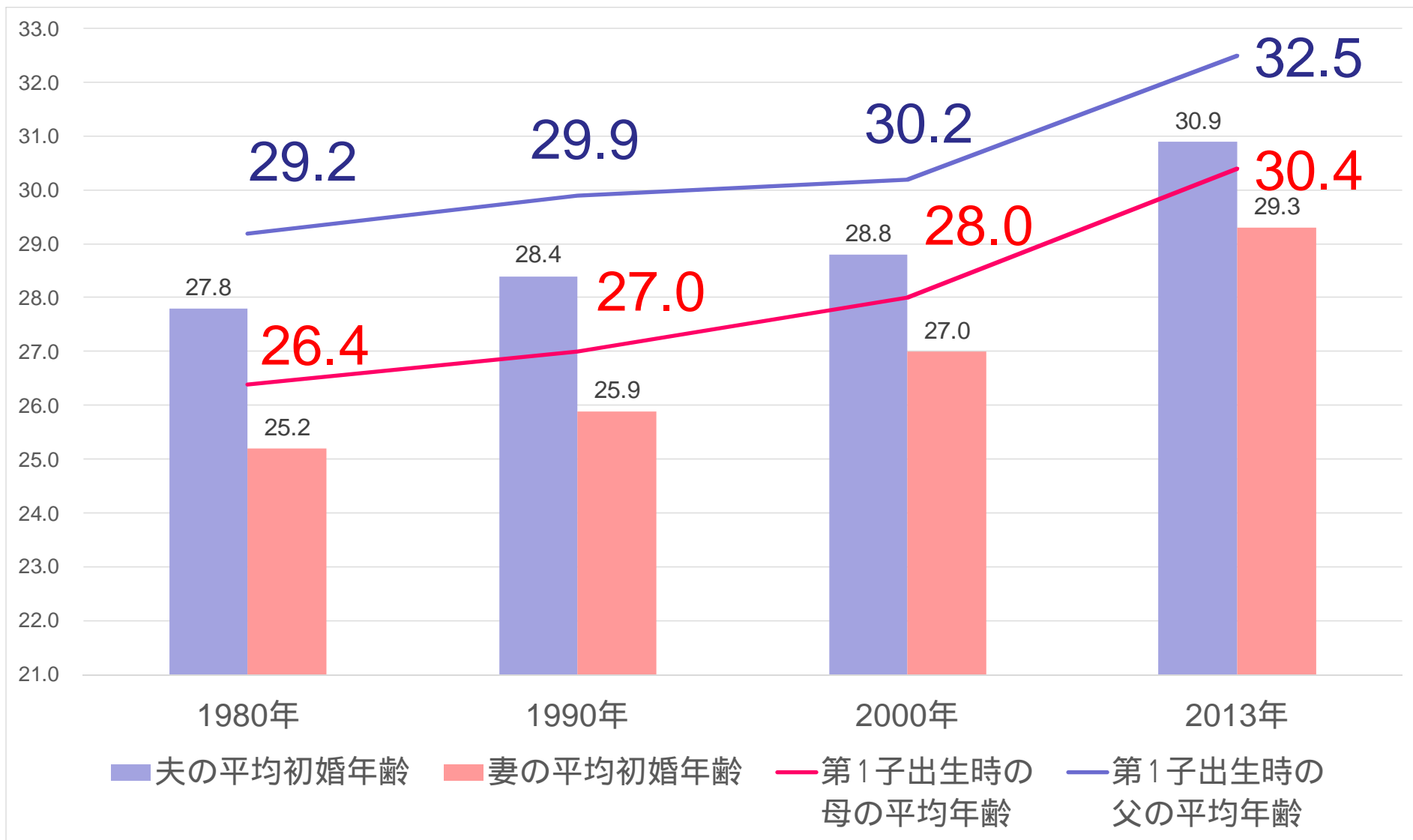
3.管理システム面：長期間管理の安全性

Take-home message

- ①体外受精などの不妊治療は
万能ではありません。
- ②男女とも、妊娠に不安が
少しでもある方は、
(目安：20代1年、30代6カ月、40代3カ月)
一日でも早く専門の医療機関に
相談してください。

**結婚・妊娠・出産を取り巻く
日本の現状は？**

平均初婚年齢・ 母親・父親の第一子出生時の平均年齢推移



厚生労働省 平成25年人口動態調査